

3.5 河川の適正な利用及び流水の正常な機能の維持に関する目標

河川水の利用に関しては、取水実態等の変化をふまえ、慣行水利の法定化等、適正な水利使用の調整を行います。

流水の正常な機能を維持するための流量については、動植物の生息・生育、漁業等に必要な流量として、高岡地点において概ね $26\text{m}^3/\text{s}$ を下回らないように努めます。

水質に関しては、都城盆地中央部において、近年でも環境基準値を上回っている地点があるため、長期的な視野に立ち盆地内の総合的負荷低減対策等により更なる水質の改善を目指します。

表 3.5.1 流水の正常な機能を維持するために必要な流量

地点名	期別	流量
高岡	通年	概ね $26\text{m}^3/\text{s}$